

沼 建 第 2 2 号

令 和 0 5 年 0 9 月 1 4 日

国土交通大臣 殿

沼津市長

社会資本総合整備計画の変更について

令和05年01月26日 付け 沼建第34号 で提出した、社会資本総合
整備計画について、別添のとおり変更するので提出する。

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和05年01月26日

計画の名称	広域拠点都市として活発な交流を促す魅力あふれるまちづくり											
計画の期間	平成31年度 ~ 令和05年度 (5年間)										重点配分対象の該当	
交付対象	沼津市											
計画の目標	<p>本市は、古くから道路、鉄道、海上交通の拠点としての地理的優位性を活かし、様々な都市機能が集積した県東部地域の交流の中心地として発展してきた。今後も、県東部地域の交流拠点としての役割を担い、人、物、情報の活発な往来を促すためにも、鉄道駅、高規格幹線道路のインターチェンジ等、交通拠点間相互の連携を強化し、市内各地からそれら交通拠点間相互を連携する国道等へのアクセス性を向上させる道路整備を実施することで体系的な交通網を構築する。また、交通及び交流拠点の中心となる沼津駅周辺地区においては、鉄道高架化や土地区画整理による中心市街地のより一層の都市基盤強化を行い、土地利用の高度化を図っている。</p> <p>市民及び来訪者に円滑な都市交通を提供し、県東部の交流拠点のまちとしてふさわしい魅力ある都市空間の形成を図る。</p>											
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	7,097	A	7,097	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H30末)	中間目標値	最終目標値 (R5末)
1	各交通拠点間の移動時間短縮及び各交通拠点間を連携する国道等への移動時間短縮 道路整備に伴う移動時間の短縮率 { 要素事業の移動短縮時間(時間) / 現況移動時間(時間) } × 100 = 移動時間短縮率(%)	0%	%	42%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H31	R02	R03	R04	R05			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	街路	一般	沼津市	直接	沼津市	S街路	改築	(都)沼津南一色線ほか 1路線	バイパス L=0.77km	沼津市						2	-	
		R2より個別補助事業へ移行																	
	A01-002	街路	一般	沼津市	直接	沼津市	S街路	改築	(都)片浜西沢田線	バイパス L=0.93km	沼津市						687	-	
		R3より個別補助事業へ移行																	
	A01-003	道路	一般	沼津市	直接	沼津市	市町村道	改築	(他)市道2694号線ほか 1路線	バイパス L=0.62km	沼津市						504	-	
	A01-004	道路	一般	沼津市	直接	沼津市	市町村道	改築	(他)市道2698号線ほか 1路線	現道拡幅 L=0.36km	沼津市						1,615	-	
	A01-005	道路	一般	沼津市	直接	沼津市	市町村道	改築	(他)市道2697号線ほか 3路線	現道拡幅 L=2.12km	沼津市						514	-	
	A01-006	道路	一般	沼津市	直接	沼津市	市町村道	改築	(他)市道2622号線	歩道整備 L=0.21km	沼津市						50	-	
	A01-007	道路	一般	沼津市	直接	沼津市	市町村道	改築	(2)市道0213号線	現道拡幅 L=0.75km	沼津市						440	-	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H31	R02	R03	R04	R05			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-008	道路	一般	沼津市	直接	沼津市	市町村道	改築	(2)市道0246-3号線	バイパス L=0.38km	沼津市						3	-	
	A01-009	道路	一般	沼津市	直接	沼津市	市町村道	改築	(1)市道0105号線	路線改良 L=0.73km	沼津市						367	-	
	A01-010	道路	一般	沼津市	直接	沼津市	市町村道	改築	(2)市道0275号線	路線改良 L=0.41km	沼津市						562	-	
	A01-011	街路	一般	沼津市	直接	沼津市	S街路	改築	(都)金岡浮島線(西沢田2工区)	バイパス L=0.42km	沼津市						1,064	-	
	A01-012	街路	一般	沼津市	直接	沼津市	S街路	改築	(都)沼津南一色線ほか1路線	バイパス L=0.77 k m	沼津市						1,200	-	
	R2・R3は個別補助事業へ移行R4以降は無電柱化事業のみ個別補助事業へ移行																		
	A01-013	道路	一般	沼津市	直接	沼津市	市町村道	改築	(他)市道2707号線	バイパス L=0.06km	沼津市						89	-	
												小計						7,097	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H31	R02	R03	R04	R05			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
											合計						7,097		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H31	R02	R03	R04	
配分額 (a)	324	443	459	279	
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	10	
交付額 (c=a+b)	324	443	459	289	
前年度からの繰越額 (d)	0	191	248	173	
支払済額 (e)	133	386	534	296	
翌年度繰越額 (f)	191	248	173	166	
うち未契約繰越額(g)	0	180	0	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	28.39	0	0	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由		当初想定地盤の相違による 工法再検討に不測の日時を 要したため			

事前評価チェックシート

計画の名称： 広域拠点都市として活発な交流を促す魅力あふれるまちづくり

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題を踏まえて目標が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標及び事業内容との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果が確認されている。	○
III. 計画の実現可能性 計画について住民等との間で合意が形成されている。	○
III. 計画の実現可能性 関連事業との連携が図られている。	○

(参考様式3) 参考図面 (社会資本整備総合交付金) (第5回変更)

